

- ・ 院長就任のご挨拶
- ・ 地域連携研修会の報告と次回予告

ご挨拶

院長就任のご挨拶



山梨県立中央病院
院長

中込 博

2021年4月より病院長を拝命いたしました。これまで外科の一員として乳腺外科を担当し、当院のがん医療の発展に寄与することが自分の使命と考え働いてまいりました。がん診療の領域は学んでまいりましたが、その他のことは浅学菲才であります。自分なりにひとつひとつの課題に精いっぱい取り組んでまいりたいと思います。

昨年度、当院は新型コロナウイルス感染症の重点病院として2020年2月11日、最初のCovid-19感染症の患者さんがダイヤモンドプリンセス号より搬送されてから、140名余りの患者さんの入院治療を行ってきました。中等度～重症患者さんが84名(58%)を占め、コロナ感染症の最後の砦としての役割を果たしてきたと考えます。さらにPCR 抗原検査 抗体検査を駆使して病状を把握し、重症化を抑える治療手段も見えてきました。

そのような中で、当院では入院患者さん全員のPCR検査をいち早く導入、また徹底した職員の健康管理、発熱患者さんと一般患者さんの診療を分けるゾーニング体制をとり一般診療を制限することはありませんでした。病院職員が統合されたOne Teamとして24時間365日、頑張ってきた成果と考えています。全職員が、通常の業務以外のコロナ感染症対策に、協力的に動いてくれた様子は病院の底力を感じさせるものであります。

今年度、これまでにない大規模な保健衛生のプロジェクトとして、ワクチン接種が開始されています。この大変なプロジェクトを達成するためには、行政 保健所 医師会 病院などのすべての職種が職場の枠を超えて協力していかなければなりません。ここでも、統合されたOne Teamとしての底力が発揮されるものと確信しています。

ワクチン接種のプロジェクトが終了するには時間を要するかもしれません。コロナ対策をしながらも、通常の診療、医療連携をさらに発展させ患者さんにより良い医療を提供できるよう頑張っていかなければなりません。当院は山梨県の基幹病院としての自覚をもってしっかり役割を果たしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



地方独立行政法人山梨県立病院機構

山梨県立中央病院

YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL

患者支援センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1

TEL.(直通)055-253-9000/FAX.(直通)055-251-7733

新任医師の紹介

Introduction of new doctors

2021年度より20人の医師が赴任し、外来を担当します。
この場を借りてご紹介させていただきます。



呼吸器内科

川口 諒

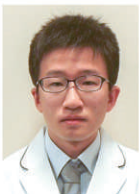
地域中核病院での勤務と自治医科大学呼吸器内科での研修を経て新たに赴任致しました。咳や息切れといった日常に潜む呼吸器症状から、肺癌治療まで幅広く地域の皆様の御役に立てる様に頑張りますので宜しく願い致します。



呼吸器内科

井手 秀一郎

今年から県立中央病院勤務となりました、呼吸器内科の井手秀一郎です。まだまだ若輩者ではありますが、よりよい医療を提供できるよう日々精進していく所存です。ご迷惑をかけることも多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。



呼吸器内科

花輪 俊弥

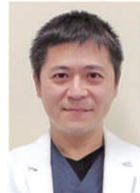
山梨県立中央病院 呼吸器内科に今年より所属いたしました、花輪俊弥と申します。5月初旬より外来診療を担当させていただきます。話を伺いながら、できる限り患者さんの希望に沿った治療や対応ができるように心がけてまいります。呼吸器のなかでもまだ専門分野はございませんが、様々な領域に関心がありますので一層努力して地域医療に貢献できるような診療能力を身に着けていきたいと存じますのでよろしくお願い致します。



消化器内科

天野 博之

山梨県立中央病院消化器内科の天野博之と申します。消化器疾患は多岐に渡り、内視鏡を用いた診断や治療を当院では行っております。さらにはゲノム診療にも力を入れております。地域に貢献できるよう邁進いたしますので、宜しく願い申し上げます。



放射線治療科

前島 良康

放射線治療科に着任しました前島良康(まえはた よしやす)と申します。これまで山梨大学病院、市立甲府病院等を中心に県内および隣県の施設に勤務してまいりました。こちらでも「優しく丁寧な放射線治療」を大切に日々精進したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



乳腺外科

木村 亜矢子

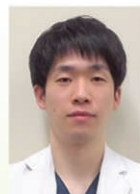
4月より山梨県立中央病院の乳腺外科に加わりました木村亜矢子と申します。乳がんをはじめとする乳腺疾患の診断、治療、治療後のフォローアップなどにあたっております。女性医師として患者さんの気持ちに寄り添い、丁寧な診療を心がけてまいります。よろしくお願い申し上げます。



呼吸器外科

中込 貴博

3年ぶりに山梨に帰郷、赴任いたしました。当院は呼吸器内科・外科連携して肺がん患者さんを中心に山梨にいながら最先端の医療が提供できる体制を整えています。コロナ禍でも安心して受診いただけるよう、地域の先生方との連携を更に強化したいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



大腸外科

樋口 雄大

初めまして。専門分野は消化器外科になります。患者さんの訴えに一つ一つ丁寧に対応できるよう努めてまいります。何でもご相談ください。



脳神経外科

金丸 和也

山梨医科大学平成6年卒業です。最先端の脳神経外科治療と脳血管内治療に取り組んでいます。脳血管障害に限らず脳神経外科全般にお困りの患者さんがいらしたらご紹介いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



泌尿器科

鈴木 中

4月より着任した泌尿器科の鈴木と申します。前任地の信州大学では動物を用いた排尿障害の研究とロボット支援手術を中心に行ってきました。微力ながらお役にたてるよう頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



リウマチ・膠原病科

伊藤 遼介

医師4年目です。リウマチ膠原病専門を志しています。よろしくお願いします。

産科

餅井 規吉

産婦人科医として産科診療をメインに日々診療させていただいております。母児ともに安全に妊娠、出産ができるようにお手伝いさせていただきます。まだまだ未熟者で至らない点も多く勉強の日々です。精進して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。



産科・婦人科

高橋 いくみ

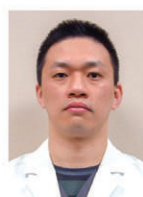
皆様こんにちは。産婦人科医師として赴任しました高橋いくみと申します。私は山梨大学を卒業後、山梨大学産婦人科に入局致しました。産婦人科は様々な年代の女性を診療する科であり、患者さん1人1人に寄り添った診療を心がけて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



血液内科

佐藤 友哉

今年から血液内科外来を担当させていただきます。佐藤です。宜しくお願いします。当科外来は、県内の血液疾患の窓口であると共に入院加療した患者さんのフォローを行っております。血液疾患は診断も一筋縄で行かないことが多く、治療も難渋することが多いですがそれ故に治療が奏功した際の喜びもまた多大なものです。そのような喜びを少しでも共有して行ける手助けを精一杯させていただきます。一緒に頑張りましょう。



循環器内科

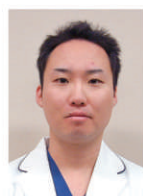
深澤 洸樹

循環器内科の深澤洸樹と申します。研修期間含め医師としては4年目でまだまだ未熟ものですが、一生懸命診療に当たらせていただきます。よろしくお願いいたします。

糖尿病内分泌内科

渡邊 知美

山梨県立中央病院糖尿病内分泌内科後期研修医の渡邊知美です。今年度より外来を任せいただくこととなりました。山梨県の糖尿病内分泌診療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科

石川 諒太郎

本年度から循環器内科外来を担当させていただきます石川諒太郎と申します。私は山梨大学を卒業後、埼玉県で初期研修を行い、昨年度から当院で循環器内科医として勤務しております。当院循環器内科は、狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患に対する心臓カテーテル治療、不整脈に対するカテーテルアブレーションやペースメーカー植え込み等心疾患の広範囲の分野に渡って診療させていただきます。外来では患者さんに寄り添った診療を心がけておりますので、何卒よろしくお願い致します。

リウマチ・膠原病科

小林 恵

“膠原病”とひと言で言っても、病気の種類もさまざま、患者さんおひとりおひとりの体の状態もそれぞれです。目標を共有しながら、病気や治療に対する想いに耳を傾け、患者さんと一緒に治療に取り組んで参りたいと思います。



リウマチ・膠原病科

薄井 晃一

2021年4月からリウマチ・膠原病内科に赴任いたしました薄井晃一(うすい こういち)と申します。膠原病内科医としては3年目の未熟者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科

江口 実佑

4月から循環器内科外来を担当させていただきます江口実佑と申します。私自身もまだまだ勉強中の身ではありますが誠心誠意診療させていただきますと思っています。よろしくお願いいたします。

地域連携研修会が 開催されました

2021.4.22 THU

「新型コロナウイルス ワクチンで終焉をむかえるか」



山梨県立病院機構理事長
東京大学名誉教授

小侯 政男

令和3年4月22日(木)、地域連携研修会をWebシステムを利用して開催しました。

当院の理事長小侯政男医師により講演し、院外51名、院内131名の方に参加していただくことができました。研修後のアンケートからは、「コロナの最新の話題や、県中独自の取り組みがとても面白く、ためになった」「知りたい情報が濃縮された有意義な講演だった」など沢山のご意見をいただきました。

Web研修会

地域連携研修会のご案内

パソコン、スマートフォン、タブレットから
ご参加頂けます

Zoomでの開催

2021年
日時: 6月28日(月)
18:30~19:30

誤嚥性肺炎の診断と治療 管理のポイント

山梨県立中央病院
呼吸器内科医師 川口 諒

リハビリテーション科
言語聴覚士 中嶋 崇博

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp/> ▶ ホーム / 医療関係者の方へ / 講演会・研修会 / 講演会・研修会 / 地域連携研修会

研修会の情報はホームページでもご案内しています。併せてご覧下さい。

発熱患者さんへの当院での対応について

11月よりかかりつけ医や最寄りの医療機関からの紹介状をいただければ、COVID-19(場合によってはインフルエンザ等も含めて)検査をし、結果をお返りする体制をとっております。

検査の 流れ

かかりつけ医・最寄り医療機関

「診療申込書」へ記入

発熱外来

FAX 055-253-7166

当院看護師より
受診案内を
患者さんに直接連絡

当院にて
検査

持ち物

・保険証
・紹介状

検査結果の報告

紹介医 FAXと郵送

患者さん 当院より電話

詳細につきましては、当院ホームページの「医療関係者の方へ」の「発熱患者さんへの当院での対応」をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.ych.pref.yamanashi.jp/medical/8192/> ▶

